

<住友不動産の注文住宅 新商品> 「J・RESIDENCE」誕生！

ジェイ・レジデンス

- ・マンションクオリティの設備・仕様「レジデンシャルスタイル」標準採用
- ・地震に備える画期的な制震システム「ニューパワーキューブ」標準採用

住友不動産株式会社（本社：新宿区西新宿 2-4-1、代表取締役社長：小野寺研一）では、この度、**注文住宅の新商品「J・レジデンス」**を平成 24 年 6 月 16 日より販売することといたしましたのでお知らせします。

「J・レジデンス」は建物の角にバルコニーを設けることで生まれる深い軒が醸し出す美しい陰影、軒先の水平ラインと統一感のある窓周りがシャープで洗練された外観デザインを形成しています。また、建物内部に関しては、総合デベロッパーとしての強みを活かし、高品質なマンションクオリティの設備・仕様を取り入れた「レジデンシャルスタイル」、並びに制震装置と収納スペースを融合させた独自の制震システム「ニューパワーキューブ」を標準仕様としています。



<「J・RESIDENCE」外観（瀬田モデルハウス・背景はCG合成）>

<開発コンセプト>

「J・レジデンス」は、弊社がこれまで進めてきた個性的でモダンな外観デザインを特長とする都市型住宅「J・アーバン」シリーズとは一線を画した商品企画を行いました。注文住宅を検討されるお客様の平均像にマッチした、建設地を選ばず、幅広い世代に受け入れられる商品として開発し、いつまでも飽きることなく住み継がれる“日本の新しいスタンダード”を目指しています。なお、「J・レジデンス」は、平成 22 年に発売した「J・SKY」以来、2 年半ぶりの新商品となります。

<商品概要>

【商品名】：J・RESIDENCE（ジェイ・レジデンス）

【構造・工法】：木造・枠組み壁（2×4）工法

【設計】：自由設計

【販売価格】：床面積 40 坪の場合、56 万円/坪（建物本体価格、消費税別 ※プランにより異なる場合があります）

【販売地域】：宮城県、新潟県、関東、東海、近畿、福岡県 ※一部エリア外があります

【販売開始】：平成 24 年 6 月 16 日（土）

【モデルハウス】：瀬田（環八沿い、東名高速東京 IC 至近、東急田園都市線「用賀」駅下車徒歩 10 分）

<商品の特長>

1. 外観



2. マンションクオリティの室内装「レジデンシャルスタイル」 & 開放的な内部空間

「グランドヒルズ」「シティタワー」に代表される住友不動産の高級マンションシリーズ。弊社では総合デベロッパーという強みを活かし、リーズナブルな価格で実際にマンションで使用しているハイグレードな室内装を戸建住宅に取り入れる「レジデンシャルスタイル」を開発、「J・レジデンス」の標準仕様に採用しました。

①キッチン

高級感のある天然御影石カウンターやスタイリッシュなステンレスフードを採用。引き出し金物はトップブランドのブルム社製で、長期使用にも耐え、開閉もスムーズなブルモーション仕様です。忙しい家事をサポートするビルトイン食器洗い乾燥機も備えたデザイン性の高い家具調のオリジナルキッチンです。



②バスルーム

壁4面のアクセントパネルやダウンライト、透明強化ガラスの入口扉が高級感を演出する、ゆとりの1618サイズ。人造大理石の保温浴槽や暖房換気乾燥機などの機能も充実しています。

③洗面化粧台

ワイド1200mm、900mmの2サイズをご用意。サイドステップカウンターや三面鏡タイプの全面収納など、使い勝手にも配慮した洗練されたデザインの洗面化粧台です。



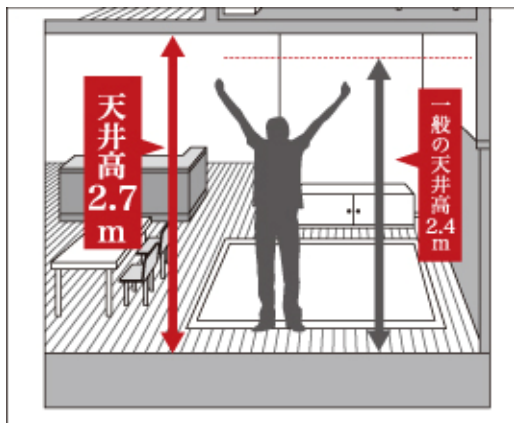
④トイレ

すっきりとしたデザインのタンクレストイレ（1階のみ）。収納とタオルバーがついたシンプルデザインの手洗いも標準設定しています。（手洗い器のカウンターとミラーはオプション）

⑤天井高と大型サッシ

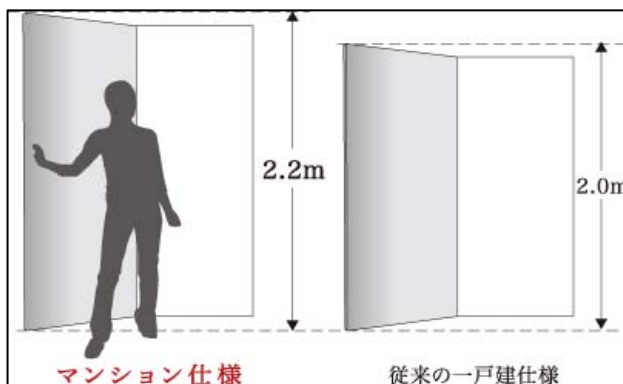
ハイパネルにより、リビング階は約 2.7m の天井高を確保。また、リビング階のテラス、バルコニーへの出入り口には高さ約 2.4m*のハイサッシを採用し、開放感溢れる空間を実現しています。

*「J・レジデンス」以外の「レジデンシャルスタイル」は高さ約 2.2m



⑥内部建具

桐芯構造のドアは遮音性に優れ、高級ドア独特の重厚感があります。レバーハンドルにもこだわったデザインで、リビング階は高さ 2.2m のハイドアを採用しています。(その他は 2.0m)



⑦フローリング

耐傷・耐汚性に優れ、メンテナンスも容易なシートフローリングを採用しています。見た目の美しさに加え、掃除機の引きずりなどによる傷をつきにくくするスクラッチガード機能や長期間ワックス不要の特殊塗装を施しています。

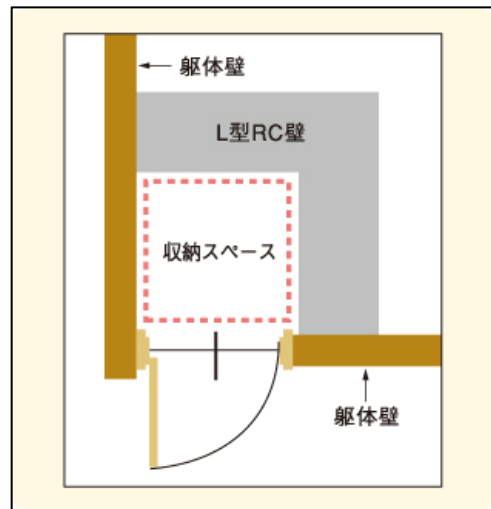
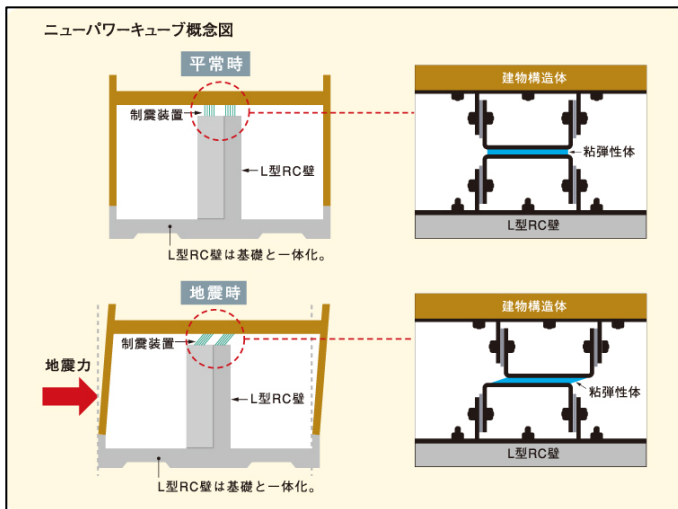
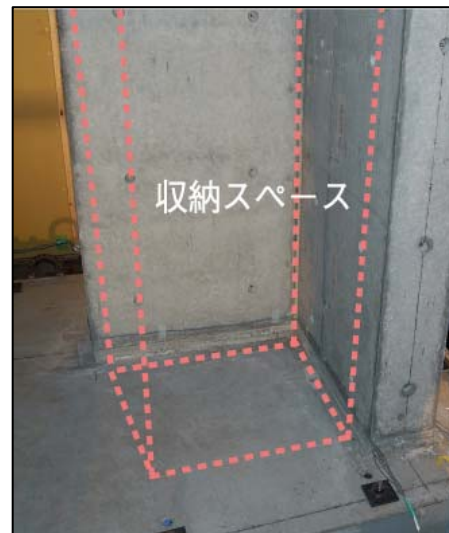


3. 制震収納「ニューパワーキューブ」

地震時の揺れを低減することを目的に開発した独自の“制震技術”「ニューパワーキューブ」(特許申請中)を標準採用しています。「ニューパワーキューブ」は、基礎と一体化したL型のRC壁の上部に“制震装置”(VEMダンパー)を設置し、2階床と緊結した構造体で、地震エネルギー(振動エネルギー)を熱エネルギーに変換することにより、建物の揺れを吸収、低減する仕組みです。併せてRC壁の内側部分は収納スペースとして活用できるという特長を持っています。さらに、RC壁を通常のL型からコの字型に変更することで、地震などの際に避難できる“シェルター”としての役割を果たせるようカスタマイズすることも可能な技術です。



<制振装置>



本件に関する報道関係者からのお問合せ先

住友不動産株式会社 広報部 担当：田中 TEL 03-3346-1042